

農林水産部 における随意契約の実績 (令和2年度2／四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
1	畜産研究センター	家畜飼料売買単価契約	令和2年7月1日	3,766,323	沖縄県農業協同組合	沖縄県那覇市壺川2-9-1	第167条の2 第1項第6号	牛の発育ステージにより、給餌する飼料は合計41種類(規格違い含む)の多品目にわたり、単価にばらつきがあるため競争入札に不適である。	
2	畜産研究センター	現場検定用子牛の購入	令和2年7月22日	2,125,530	沖縄県農業協同組合	沖縄県那覇市壺川2-9-1	第167条の2 第1項第6号	契約相手方が開催しているセリ市場において、現場後代検定の条件に合う子牛を購入するため。	特命随意契約
3	畜産研究センター	現場検定用子牛の購入	令和2年7月22日	1,745,172	沖縄県農業協同組合	沖縄県那覇市壺川2-9-1	第167条の2 第1項第6号	契約相手方が開催しているセリ市場において、現場後代検定の条件に合う子牛を購入するため。	特命随意契約
4	水産海洋技術センター(本所)	漁業調査船「図南丸」主機関の防振ゴム及び関連部品の購入	令和2年9月4日	2,436,830	琉球内燃機株式会社	沖縄県那覇市西1丁目1番16号	第167条の2 第1項第2号	新潟原動機(株)が製造した部品の購入は、(株)IHI原動機の代理店が行うことになっており、沖縄地区では、琉球内燃機(株)一社のため。	特命随意契約
5	流通・加工推進課	沖縄県6次産業化サポートセンター委託業務	令和2年7月6日	10,976,020	沖縄県6次産業化サポートセンター委託業務 ①株式会社九州経済研究所 ②光文堂コミュニケーションズ株式会社	①鹿児島県鹿児島市泉町3番3号鹿児島銀行本店別館ビル7階 ②沖縄県島尻郡南風原町字兼城577番地	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ3社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は総合得点が最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
6	流通・加工推進課	令和2年度「子ども食堂等への果実提供事業」	令和2年7月13日	11,057,763	株式会社マイファーム	京都府京都市下京区東塩小路町607番地辰巳ビル1階	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を企画提案審査会において審査したところ、左の社の提案は総合得点が最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	

農林水産部 における随意契約の実績 (令和2年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
7	営農支援課	令和2年度赤土等流出防止活動資金の確保に係る制度設計委託業務	令和2年7月31日	18,810,000	赤土等流出防止活動資金の確保に係る制度設計コンソーシアム ①(株)沖縄イニシアティブ ②NPOおきなわグリーンネットワーク	①沖縄県那覇市小禄1831-1 沖縄産業支援センター403-2 ②沖縄県八重瀬町字富盛301番地	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ3社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は他と比較し、妥当性や実現性に優れていることから特に評価が高く、総合得点でも最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	
8	園芸振興課	園芸拠点産地生産拡大事業委託業務	令和2年8月3日	2,090,000	公益社団法人沖縄県園芸農業振興基金協会	沖縄県那覇市壺川2丁目9番地1	第167条の2 第1項第2号	沖縄県における園芸農産物の安定的な生産出荷の推進等を目的に事業を実施している公益法人であり、他に沖縄県農業協同組合の出荷情報の取得や系統外出荷のデータ双方の収集が可能な事業者がないため。	特命随意契約
9	園芸振興課	熱帯果樹優良種苗普及システム構築事業	令和2年9月3日	10,391,295	熱帯果樹優良種苗普及システム構築事業コンソーシアム ((有)産創研、(株)沖縄TLO)	(有)産創研 沖縄県南城市知念字知名884番地5 (株)沖縄TLO 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ3社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は取組内容等が優れていたことから、総合総合評価が最も高順位であったため、契約の相手方として選定した。	
10	園芸振興課	「おきなわフルーツブランド普及拡大推進事業」委託業務	令和2年9月1日	3,780,000	ブルームーンパートナーズ株式会社・光文堂コミュニケーションズ株式会社 共同企業体 ①ブルームーンパートナーズ株式会社 ②光文堂コミュニケーションズ株式会社	①沖縄県那覇市銘苅2丁目3番1号はな産業支援センター404号 ②沖縄県島尻郡南風原町字兼城577	第167条の2 第1項第2号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ2社から応募があった。それぞれの企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案が総合得点で最も高得点であったため、契約の相手方として選定した。	

農林水産部 における随意契約の実績 (令和2年度2／四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
11	糖業農産課	さとうきび優良種苗安定確保事業委託契約	令和2年9月10日	3,367,550	北部地区さとうきび生産振興対策協議会	沖縄県名護市字伊差川798-1	第167条の2 第1項第2号	本委託契約はさとうきびにおける種苗伝染性の病害の蔓延を防ぐため、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構種苗管理センターが生産した苗を元に原種苗の増殖を目的としている。そのため、競争入札に適さず、健全な苗の増殖技術を有する当該団体を選定した。	特命随意契約
12	家畜改良センター	乳用牛用飼料単価契約(第1四半期)	令和2年7月1日	24,312,042	沖縄県酪農農業協同組合	沖縄県八重瀬町字友寄960番地	第167条の2 第1項第2号	県内において当該事業者以外では乳用牛用飼料の多品目を取り扱っていないため。また、乳用牛発育への影響から飼料の継続性を保つ必要があるため。	特命随意契約
13	家畜改良センター	浄水設備不具合復旧(落雷)	令和2年7月7日	1,419,000	株式会社 翔南工業	沖縄県浦添市字港川281-27番地	第167条の2 第1項第5号	当該浄水設備については、平成27年度に当該事業者によって整備されたものである。公共水道が整備されていない家畜改良センターの浄水設備の維持管理は、専門性の高い知識や技術が求められる。また、浄水停止等のトラブルは、職員・家畜の生命の危険に直結するため、迅速な対応が求められる。(そのため、年間の管理委託については、ノウハウを有する翔南工業に委託している。) 今回の落雷被害についても、当該事業者において、年間の管理委託の範囲内で迅速な応急対応を行ってもらったところである。そのため、本復旧についても、当該翔南工業に修繕を依頼することが、経済的、迅速、適切な復旧に直結するものであるため、1者見積とした。	特命随意契約

農林水産部 における随意契約の実績 (令和2年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
14	農地農村 整備課	令和2年度 赤 土対策進捗管 理システム入 力作業委託業 務	令和2年9 月28日	1,111,000	沖縄県土地改良事業団 体連合会	沖縄県島尻郡南風原町 字本部453番地3	第167条の2 第1項第2号	<p>赤土対策進捗状況管理システムは「沖縄県赤土等流出防止対策基本計画」における流出削減目標量に対する対策の進捗確認及び効果的な対策の手法の選定に活用することを目的に、平成25年度から26年度にかけて開発されたものであり、最新の農地情報に更新していくことが必要であることから、システム開発にあたっては、最新農地情報を保有している水土里情報システム(以下、GIS)を基盤とすることとしている。</p> <p>今回委託する業務は、GISを基盤とする赤土対策進捗状況管理システムにおいて、令和元年度に実施した赤土流出防止の土木的対策の施工図等をGIS保有の最新農地情報と重ね合わせる作業等を行い、「沖縄県赤土等流出防止対策基本計画」の評価に係る基礎資料を作成することから、GISを一元的に管理・運用している沖縄県土地改良事業団体連合会のみが実施することができるため、沖縄県土地改良事業団体連合会を契約相手として選定した。</p>	特命随意 契約
15	森林管理 課	令和2年度沖 縄県産木材ブ ランド確立化委 託業務	令和2年7 月16日	8,197,500	有限会社沖縄マーケット プランニング	沖縄県浦添市城間2- 29-3-201	第167条の2 第1項第2号	<p>本業務は、平成30年度から令和2年度までの3年間の継続事業であり、事業開始の平成30年度に企画競争型随意契約により、平成30年度から令和2年度までの3年間の企画提案書等を評価し、左の社を決定した。</p> <p>今年度も引き続き、本事業の受託者には調査・分析能力とともに、商品のブランディング、マーケティング及びそれらの情報発信方法など継続的な知見が求められるため、これらのノウハウや前年度の事業内容、結果を熟知している同一の社を契約相手とした。</p>	特命随意 契約

農林水産部 における随意契約の実績 (令和2年度2／四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
16	森林管理課	令和2年度沖縄県森林クラウドシステム機能追加等委託業務	令和2年9月28日	4,675,000	応用地質(株)沖縄営業所	沖縄県那覇市久米1丁目24番13号ミネビル3階	第167条の2第1項第2号	森林クラウドシステムは、一般競争入札により平成31年度に調達した森林GISシステムであり、落札した応用地質株式会社が独自に開発したものである。 本システムの基盤は開発者が運用するデータセンターに配置されており、新たな機能の追加については開発者である応用地質株式会社と契約を締結する必要がある。	特命随意契約
17	森林管理課	森林整備(造林)事業歩掛調査委託業務	令和2年8月11日	5,170,000	一般財団法人経済調査会沖縄支部	沖縄県那覇市松山1丁目1番19号	第167条の2第1項第8号	一般競争入札により広く公募を行ったが、1者のみの応募であった。入札を行ったが予定価格超過により不落となった。再度入札を実施したが不落となったことから、見積書を徴収し、予定価格内であったことから随意契約を締結した。	
18	森林管理課	早生樹優良種苗生産推進対策事業委託業務	令和2年8月11日	3,984,175	一般財団法人沖縄県環境科学センター	沖縄県浦添市字経塚720番地	第167条の2第1項第2号	本業務は、専門的な技術や高度な調査・解析を要することからプロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社のみの応募であった。企画提案内容等を審査委員会において審査したところ、左の社の提案は技術的・経済性に優れていること、総合得点でも高得点であったことから契約の相手方として選定した。	

農林水産部 における随意契約の実績 (令和2年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
19	漁港漁場課	漁港総合管理システム保守管理委託業務	令和2年8月6日	1,446,500	(株)okicom	沖縄県宜野湾市大山1丁目17番1号	第167条の2第1項第2号	<p>漁港台帳の整備については、漁港漁場整備法第36条の2第1項により義務づけられており、この記載された数値を用いて漁港管理の他、交付税の基礎算定資料等に使用されるなど漁港行政の重要な事務管理である。</p> <p>台帳の保存・管理は、「漁港総合管理システム」で行っており、当システムの開発を行った株式会社okicomは著作権等の排他的権利を有しており、それ以外の者が当システムを修正できない。</p> <p>以上のことから、沖縄県随意契約ガイドライン(2)契約の性質・目的が競争入札に適しないとき(令第167条の2第1項第2号関係)⑩アに基づき随意契約を行った。</p>	特命随意契約
20	北部農林水産振興センター(森林整備保全課)	令和2年度県営林道施設災害復旧測量設計委託業務(その1)	令和2年9月15日	2,961,200	有限会社大望エンジニアリング	沖縄県名護市字呉我595-7	第167条の2第1項第5号	<p>本業務は、台風8号により被災した林道の測量設計業務を行うものであり、復旧のため緊急に現地調査、測量及び設計を行わなければならない。早急に対応するため、業者を3者選定し随意契約を行った。</p>	

農林水産部 における随意契約の実績 (令和2年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
21	北部農林 水産振興 センター農 業水産整 備課	真喜屋ダム堤 体観測機器施 設点検整備委 託業務	令和2年8 月4日	1,870,000	株式会社 シーイー	沖縄県宜野湾市大謝名3 丁目13番11号	第167条の2 第1項第2号	<p>本業務の点検対象は、ダム堤体監視に不可欠である埋設機器(間隙水圧計、鉄筋計、継目計等)及び地震計、漏水観測装置とこれら機器を制御する多くの周辺精密機器である。</p> <p>以下の理由により、当該業者と随意契約を締結する必要がある。</p> <p>①当該業者は、本点検対象設備のシステムプログラムの設計・施工者の県内唯一の代理店であり、観測機器の仕組みに精通し堤体観測装置の総合的な知識を有している。</p> <p>②本点検対象設備及びシステムプログラムは特別仕様のため、保守点検等により早急な部品交換の必要が生じたときには、当該業者は設計・施工者の代理店であることから、早急な対応が可能である。</p>	特命随意 契約

農林水産部 における随意契約の実績 (令和2年度2/四半期分)

単位:円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法 施行令(根拠)	契約の相手方の選定理由	その他
22	北部農林 水産振興 センター農 業水産整 備課	真喜屋ダム制 御機器保守点 検委託業務	令和2年8 月6日	1,804,000	富士通ネットワ ークソ リューションズ株式 会社	沖縄県那覇市久茂地1丁 目12番12号	第167条の2 第1項第2号	<p>本委託業務は、ダム管理に必要な制御機器の保守点検を行う業務である。</p> <p>制御機器とは、ダム水位、気象観測、河川水位等のデータ受信及び処理を行い、ダムの流入量・放流量等のデータの表示及び保存、日報、月報処理、異常の摘出等を行うものである。以下の理由により、当該業者と随意契約を締結する必要がある。</p> <p>① 本業務の対象となる設備は、当該業者が設計・施工した設備システムである。</p> <p>② 点検対象設備及びシステムプログラムには各社独自の特別仕様が含まれている。保守点検等により</p> <p>早急な部品交換の必要が生じたときには、交換部品の調達、修繕作業等を早期に確実に実施する必要があるが、当該業者は設計・施工メーカーであることから迅速な対応が可能である。</p> <p>③ 本設備システムの各種計器は、一体的な機能発揮が求められるなど密接不可分な関係にあるため、</p> <p>同一業者に履行させなければ、障害発生時に責任の所在が不明確になる恐れがある。</p>	特命随意 契約